

令和3年5月19日

保護者様

横浜市立岡村小学校
校長 川村 真弘

今年度の水泳学習について

新緑の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、現在、COVID-19感染症が国内外で拡大し、多くの方々の生命や健康、そして生活、経済に甚大な被害を及ぼしております。特に、現在の国内の感染状況は緊急事態宣言が出される自治体が増加するなど、全く予断を許さない状況でもあります。また、ワクチンの調達は進んでいるものの、未だ接種の見通しは不明確となっており、感染症収束の時期がまだまだ見えていない状況にあります。そのような中で変異ウィルスは感染力を強めて、子どもにまで広がり、若い年齢層でも重症化する例も報告されるようになりました。病床使用率も高く医療の状態も危機的状況にあります。

このような状況の中、学校では水泳学習の実施に向けて文部科学省や横浜市教育委員会より発出されたガイドラインに基づき、より安全・安心に水泳学習が行えるよう、学校がとれる感染防止策を考慮しながら検討しましたが、現在の感染状況を鑑みると、未だ安全・安心に水泳学習を実施できる状況に至っているとは言い難く、改めて区内小学校長会でも検討を行い、近隣校の状況も加味して、今年度の水泳学習の取扱を次のようにすることに決定いたしました。保護者の皆様方におかれましては、現在の様々な状況を考慮しながらの苦渋の判断であることをご理解いただき、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

=今年度の水泳学習について=

1 決定内容 今年度の水泳学習については、実施を見送ります（中止）。

(夏季休業期間の水泳学習の実施については感染状況や熱中症の状況により改めて後日連絡します)

2 理由

- まん延防止等重点措置の延長など、未だ新型コロナウイルスの感染状況の収束が見通せず、現在の時点で、児童や教職員の安全・安心を確保しながら学習や指導を行える状況にないため。
- 一回当たりの入水時間が短くなり、入れる回数も少なくなる中で、本来の水泳学習の目標や児童のめあてをしっかりと達成することが難しいため。
- 学年ごとの学習とする場合、指導する教職員の人数を毎回十分に確保することが難しいため。

3 お知らせ

- 教育課程上、未履修の状況で小学校の課程を修了することがないよう『水遊びや水泳運動などの心得・水泳事故防止に関する心得』等の学習部分のみ、昨年度同様に教室での学習等を行います。

感染症により亡くなられた方に、衷心より深くご冥福をお祈りし、療養中の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆様の多大なるご尽力に心より感謝申し上げます。

横浜市立岡村小学校教職員一同 PTA一同